



力を合わせてよりよい奉仕

ライオンズクラブ国際協会

333-C

地区ニュース

1985-86

No.1

奉仕で結ぼう心のきずな



写真提供：銚子市役所



地区ニュース発刊にあたり わが方針と抱負の一端を語る

333-C地区 ガバナー

L 橋 口 一 夫

この10有余年における日本経済の発展は、世界の驚異的であり、これもひとえに日本人の勤勉と頭脳がこの成果をもたらしたものと考える。また一面、日本は果して経済大国であるのだろうかとの疑念も、大分前からもっていた。島国日本の、あまりにも狭小な国土、そして乏しい資源は世界を旅した誰もが感ずるものと思う。この不安を今を去る12年前の石油危機によって、まざまざと見せつけられたことを忘れてはならない。その直後からの節約ムードは、この機会にこそ、日本が真の意味の、安定し調和のとれた経済的、また精神的な面においての再出発への絶好のチャンスと思ったのもつかの間、その後は物価高騰の姿だけが残り、節約ムードも影をひそめてしまったのが現実である。

私は、常々、人間の「慣れ、の恐ろしさを、自らを顧りみても痛感しており、これは、あらためて皆様と共に考えねばならぬものだと思う。日本のライオンズも、30有余年間に先輩ライオンズの撓まざる努力により、まったく目をみはる発展を遂げ、世界第2位のメンバー数を誇示していることは御承知の通りである。しかし一面、この量的飛躍は質的問題をなげかけてもいる。人間、だれしも恥部をさらけだしたくない。しかしだれかが勇気をもって、あえて恥部に触れ、それを正すべきではないだろうか。

去る6月22日、第68回世界大会において、ジョセフ・L・ロブレスキー国際会長は、自己の方針を次のように示された。

『力を合せて よりよい奉仕

(We serve better together)』

特に会員の維持増強を強調し、また薬害教育、糖尿病教育にも力を入れ、そして10月8日の国際ライオンズ・デーには、全世界のクラブが何らかの奉仕活動を全員で

することを望んでいる。その他、LCIFにも力を入れ、会員一人2ドル以上の献金を要望している。

私は、333-C地区ガバナーとして彼より任命され、その方針を徹底具現させる義務がある。従って会員数の維持増強には大いに力をそそぎたい。世界各国のライオンズは、それぞれ、言語、風俗、習慣を異にし、また単一クラブにも、新生クラブあり、20年クラブあり、それぞれに適した指導によってクラブ各個の特徴を引き出してゆければ、と思う。

私は現在の日本を考え、そして日本のライオンズを考え、本年度のガバナー方針として……

- ① 楽しい例会、クラブの充実。
- ② 会員増強、退会防止。
- ③ 会員はすべてグッド・スタンディングに。
- ④ 青少年の健全育成。

この4項目を強調しつつ、地区一年の運営を計りたい。またプログラムの一環として、キャビネットと各クラブ、そしてメンバーひとりひとりとの連絡を密にするために、333-C地区ニュースを速報的に発行し、相互理解、親善、友情を深めたい。

デュピティ・ガバナーには年1回以上、ゾーン・チェアマンには年2回以上、それぞれ担当クラブの例会に出席して戴き、単一クラブの指導育成に当ることによってクラブの強化と、質的向上を計りたい。以上により意志の疎通をはかり、運営の円滑を期したいと思う。

年次大会は年度の華である。質素であっても内容の充実した潑刺たるものにしたいと願っている。

以上333-C地区ニュースの発刊にあたり、方針、抱負の一端を述べたが、公式訪問等の機会を利用して、更に詳細に膝を交えて語りたい。



御 挨拶

333-C地区 CAB幹事

L 豊 福 和 磨

私こと、今回キャビネット幹事に任命され、その職務の重大さを痛感しています。親に付けて戴いた名前は立派なものです。本人は至って平凡、浅学非才の人間です。地区内メンバーの皆様、キャビネット構成員の皆様のお支援助と御協力を心よりお願い申し上げます。

1984-85地区ニュースNo.6にも御紹介いたしましたが、幸にも橋口ガバナーは極めて健康で張り切っておられます。幹事はガバナーの「頼りになる片腕」「女房役」と

もいわれますが、ガバナーの意を体して、歴代幹事Lに負けないように努力したいと思います。

間もなく、ガバナー公式訪問が始まります。その折には皆様の御指導をよろしくお願い申し上げます。



キャビネット会計を御受して

333-C地区 CAB会計

L 郷 定 男

あらためて「抱負を」などと問われても、返答に困ります。

昨年度クラブ会長を御受けしたとき、最初の例会挨拶の折に、皆さん優秀な会員方ですので特別注文もございませんが、一言申し上げるならば、地域社会のひとつから、さすがLCの会員であると尊敬されるような、知性あふれる人間形成を心掛けるよう努力しましょう……と述べたものでした。

Lのバッヂに限りない誇りをもって、会員相互の「和」に心し、このかけがえのない大切な毎日を一生懸命生きてゆこうではありませんか。



の抱負

1R DDG
鈴木和夫
(我孫子LC)

この度、地区1RのDDGの職責をお引受けする事となりました。今更乍ら其の責任の重さに身の引き締る思いです。申す迄もなく1Rは地区の中心的存在であり、その活動も目を見はるものがあります。此の事におもいを至し乍ら、ガバナーと単位クラブのパイプ役として与えられた任期を全とうしたいと存じます。

2R DDG
中村清成
(八千代LC)

ガバナー方針に協力するのみである。協力とは3つの小さな力がプラスされた大きな力とかく。言葉だけでなく、協力とはその過程で示された事実と結果で評価はするものと、小石、青木両ZCと確認。高橋PR委とはDDGと行動を共にすることで情報の伝達収集の有効な場とし、鞆の中に情報の糧を一杯詰込で頂くこと。木下YE委とは地区PR情委員会当時の仲間、意心伝心は早い。個性豊かな俊秀に囲れ、橋口ガバナーのもとに頑張るのみ。

3R DDG
矢田常吉
(千葉中央LC)

私たちは多くの団体に加入している。職業、地域、納税、趣味、同窓、同郷の会。LCがこれらの団体と比べてどこが違うのか。それが認識されないことには、LCの真価も発揚されないし、会員としての誇りも生れてこない。
その違いは必携に書かれている。最近LCの運営にとかくの批判があったり、原点復帰が強調されるのは、この違いの認識不足や誤った指導に、その遠因があるように思う。

4R DDG
石毛忠雄
(総武中央LC)

4リジョン初めての地区ガバナーの時にDDGを務める事になり責任の重さを感じる。前の業績を継承し発展させて行きたい。次期役員に文書類、会計書等を引継ぐ。リジョン誌「和」の第2巻を発行する。リジョン内の会合・催し物の恒例化、等々行いたいと思っている。また、アワードに関しては、リジョン内全クラブ評価一覧表を作成し、途中経過を通知する様にしたいと考えている。

5R DDG
茂田正巳
(君津LC)

- (1) 青少年健全育成
青少年健全育成基金(5R設置)の活用、二レオクラブ四ネスクラブ、YE活動の促進
- (2) 国際感覚とコミュニティの重視
他クラブとの交流、国内外の大会への参加
- (3) 資金獲得活動の重視
チャリティゴルフ、電話帳等奉仕の共鳴者を得る
- (4) クラブ活動の活性化
あらゆる機会をとらえて、活性化をはかる

6R DDG
小田喜潔
(館山中央LC)

責任の重大さを感じております。千葉県最南端の安房夷隅の6Rは人口の少ない地域で、各クラブとも運営が困難で、会長さん方初め、皆様と今後の各クラブ充実努力したいと思います。地区ガバナー橋口一夫Lの方針の(奉仕で結ぼう心のきずな)を心として一生懸命指導したいと思います。また、今年度は千葉県で3番目誕生の館山クラブより来年度の333-C地区ガバナー候補者を推薦したいと思います。

7R DDG
土屋舜
(東金LC)

「融和」まことによい言葉。或る会合の席での、我が第7Rの第2ZC並木豊治Lの言葉である。「とけあう、或は仲良くする」、真にライオンマンの姿勢として融和に過る言葉なしと思う。こんな心で一年間のDDGの責を果したい。



ZC の抱負



1R 1Z ZC
関口博之
(市川LC)

1981年333-C地区として単県独立より今年で5年目、その間必ずしも当初の目的に添ったとは言い切れない事柄が多く現出している様であり、「今一度独立初期の基本に帰って軌道修正すべきではないか」という意見が各クラブの間で沸き起っております。

そこで本年は「ゾーン運営の簡素化と単一クラブの充実」ということを一つの目標・基本的な考えとして1R1Z各クラブの発展、活性化に努めたいと思っております。



1R 2Z ZC
島根厚生
(松戸東LC)

ZCの委属を受けて、「誇りと不安が同居」しています。

地区ガバナー方針「楽しい例会」、国際会長方針「We serve better together」に、ライオンズ奉仕の基礎があると思います。これをもとに、キャビネット、ゾーン、各クラブとの交流を計り、皆様と、楽しくやりたいと思います。



1R 3Z ZC
上原 富美夫
(柏中央LC)

橋口ガバナーが提唱した四つの方針の実践に向け、各クラブと連繫を保ち、最善の努力を傾注したいと考えます。そのためには、ライオン各位の忌憚のないご意見とご鞭撻を戴き、力を合せて、地区社会のニーズに応えるACTと、クラブ運営の活性化を目標に、キャビネットとクラブのパイプ役に徹し、悔なく任期を完うしたいと存じます。



2R 1Z ZC
小石 税
(船橋ポートLC)

設立三年目の船橋ポートLC在籍の私がZCをお引受けすることに、非常にとまどいを感じました。同じ港町の銚子LCがキャビネットでもあり、私共クラブのチャーターナイトに遠路大勢のメンバーが出席し祝福して下さいました。橋口ガバナーに少しでもお役に立てたらとお引受けしました。青少年健全育成の為2R1Zにレオクラブを結成出来たらと願っております。



2R 2Z ZC
青木 幹
(八千代LC)

この度、凶らずも皆様のご推挙によってZCに就任いたしました。誠に身に余る榮譽であると共に、私に課せられた責任の重さに身の引締る思いでございます。初志貫徹、奉仕の心を大切に会員皆様方の深いご理解とご協力のもと、微力ではありますが各クラブ発展のため、鋭意努力いたす所存でございます。地区スローガン「奉仕で結ぼう心のきずな」のもと、目的達成の為、全メンバー一丸となってライオンズ高揚に向け活発な活動を情熱をもって展開しようではありませんか。



3R 1Z ZC
廣田 龍男
(佐倉LC)

第3R第1Zに課せられた本年度最大の課題はEXTである。本年の成田を皮切りに明年佐倉明後年四街道と3クラブ続いて20周年を迎えるが未だに一人の子供もいない。努力しなかったのではない。むしろ人一倍骨を折ったが、いつも流産に終わったのである。しかし今年は橋口CABから白羽の矢を立てられている。退くことは許されない。今一度原点に戻り、3クラブ力を結集して進めば、道は自から開かれるであろう。



3R 2Z ZC
高原 映忠
(千葉若潮LC)

はからずもZCに任命いただき、その大役に責任の重さを感じます。

私の所属するクラブは今年で10周年を迎えますが先輩クラブの御指導をいただくことも多いと思います。

先づ各クラブ間の親睦と融和を計り、国際会長のスローガン「力を合せて、よりよい奉仕」、又地区ガバナーのスローガンの「奉仕で結ぼう心のきずな」のもと、実りある活動に努力して参りたいと存じます。



3R 3Z ZC
御園生 隆
(千葉京葉LC)

ZCに任せられ責任の重大さを感じると共に、微力ながら、ガバナー方針にもとづき、各LCの活動のために職責を果たしたいと考えております。ZCとしての任務は種々定められているが、私は、ガバナー及び地区方針の伝達と、一般会員への情報提供、及び会員の意見の上達に努力して参るつもりです。またライオンズ必携を熟読し、「今、我々ライオンズマンは何をなすべきなのか」を皆様方と共に論じてゆきたいと考えております。



5R 2Z ZC
松本 良夫
(君津中央LC)

当ゾーンでは、私の君津中央ライオンズクラブが一番若いクラブです。中には、20周年を迎えるクラブもあり、又元ガバナーの杉浦Lの君津クラブが親クラブになります。ZCとはいえ、皆様の御指導を受けねばいけないと思います。

当ゾーンは、クラブ間の交流も頻繁に行っており、又クラブのACTも毎年継続着実な発展をしております。一年間、勉強のつもりで頑張ります。



4R 1Z ZC
高塚 昇
(佐原LC)

橋口ガバナーが所属している4R1ZのZCに就任したことは、私にとって光栄であると同時にその責務の重大さを痛感しております。地区スローガン「奉仕で結ぼう心のきずな」を柱として、ゾーン内各クラブの積極的なクラブ運営と活動を期待し、キャビネットとクラブ間に心と心の通じ合うことが出来る様一年間微力ですが、最善の努力をする心算です。



6R 1Z ZC
村松 卓
(館山LC)

地区の繁栄は、単一クラブが健全であるか否かによって、決定づけられる。クラブのマンネリ化を防ぎ、新しい息吹きを与えるよう努力する方針である。

国際会長の提唱する「力を合わせてよりよい奉仕」の趣旨に添うためにもゾーン内各クラブの充実をはかり、協力を得ることが肝要であり、それがゾーンの調和に繋がる所以でもあると思考する。



4R 2Z ZC
楠木 護
(旭LC)

333C地区ガバナー橋口一夫Lが、私達の4Rから選出された記念すべき年に、ZCに任せられ、その責任の重大さを痛感している次第です。ガバナーの四大方針を戴して指導される石毛忠雄DDGの意向を、ゾーン内各クラブに徹底するよう努力すると共に、先輩LCが作られた第2Zのクラブ間の親睦の輪を拓くため、出来るだけ有意義な交流の会を催す方針です。



6R 2Z ZC
山口 嘉一
(房州白浜LC)

ZCという大役をお引受けして、責任の重大さを痛感する。

キャビネット会議の決定事項、ガバナー方針を充分理解して、この1年は各クラブ間のパイプ役に徹したい。各クラブに次のことを要望したい。

1. 会員増強とクラブの活性化
2. 楽しい意義ある例会
3. 会員の和を大切にす



5R 1Z ZC
高木 仙造
(木更津中央LC)

第一回キャビネット会議に出席し、重責を感じました。勿論、ガバナー方針に則り職責を果たして行くつもりです。特にガバナーの4つの目標を基盤とし、ゾーン内クラブにその浸透を計るつもりですが、「楽しい例会クラブの充実」はクラブ運営上もっとも大切な事で、最近では十年以上のクラブも多く、新旧メンバー、又年齢差などがクラブ運営の円滑を僅かですが阻んでいる要素ではないかと思われるので、メンバー各自、友愛と寛容の精神…所謂お互の思いやり、気配りがありさえすればと思います。



7R 1Z ZC
国藤 正聡
(茂原LC)

ZCの委嘱をうけ、第1回のキャビネット会議に出席し、其の任務の重大さを痛感しています。

諸先輩の築かれた栄光を守り、ライオンズの高揚に努力し、国際会長のテーマ「力を合せてよりよい奉仕」の推進と、ガバナー方針の実践を計ると共に、クラブ間の親睦を計り、限り無き発展に努力する覚悟です。



7R 2Z ZC
並木 豊治
(大網白里LC)

ZCとして、この一年間、悔いを残さぬよう努力してみたいと思います。絶大なる御指導御協力を御願致します。
(1)先づ地区ガバナーとZ内各クラブとのパイプ役を充分果たしたい。そして会員の声も伝えたい。
(2)Z内の「融和」、楽しい例会作りの研究、例会のマナー化打破、これらがとりもなおさず退会防止、会員増強の基本と信じます。Z内テール、ツイスター競技も実行してみたい一つです。

会長の抱負

1R 1Z 市川LC会長 L高村愛樹



四半世紀にわたる、たゆまぬ奉仕と溢れる友情を育んできた節目の年を迎えて、『25周年記念事業を成功させよう』を最大努力目標として各部会は鋭意創案中。楽しいクラブライフ造りと活性化に『25周年記念の集い』で培った結束と友情が寄与する事でしょう。知性と思いやりの心、理解を深め合う言葉、そして無償の奉仕に励む行い、の三つを重ね、「ライオンズ、心に、言葉に、行いに、を本年度会長スローガンとして提言した。

1R 1Z 市川東LC会長 L篠澤政信



先般三役研修会の折、やるもやらぬも一年と言われ、微力を尽して頑張る積りです。
私たちのクラブは来年20周年を迎えます。橋口ガバナーの方針に従い運営に無駄を省き、継続アクトの青少年育成に重点を置き、新入会員を得べく頑張ります。

1R 1Z 下総中山LC会長 L小泉荘六



今年を来るべき20周年のための初年度として出発したいと思い、スローガンは「広げよう友情と奉仕の輪を」と定め、具体的方法として、
(1)会員の増強と維持
(2)出席の向上
(3)適切な奉仕
(4)中華民国雲林縣LC姉妹締結10周年記念事業の4点を主目標に、この達成に全力を傾注します。

1R 1Z 浦安LC会長 L鹿野新一郎



わがクラブも、来年は15周年を迎えます。この間様々な経験を重ね成長しました。地域も大きく生まれ変わり、今後更に発展が予想されます。地域に密着した奉仕をと、今迄の継続アクトを実行しつつ、新しいアクトに取り組みます。市役所内に国際担当部門が設置され、民間の活力が期待される情勢の中、尚一層国際親善に力を入れ、国際姉妹都市提携の際は橋渡しの役目を担う方針です。

1R 1Z 行徳LC会長 L倉田 登



本年度の方針として
(1)健全なクラブとしての合理化
(2)経費の節減 (3)会員の増強
以上の3点を柱として全員一丸となり事業計画等も順調に進めております。
青少年健全育成事業として
(1)ちびっこ相撲大会 (2)行徳地区相撲大会 (3)葛南地区マラソン大会等、その他の事業として年2回の献血運動。本年度は採血者2千名を目標として3地域で実施致します。その折に献腎、献眼も致します。

1R 1Z 市川北LC会長 L篠塚貞雄



クラブテーマを「おもいやり」としました。友愛と寛容の精神こそおもいやりの心につきるものと信じています。
クラブの伝統を守り「地域社会に奉仕する」をモットーにメンバー同協力し、量より質のACTを実施したいと考えます。又、20周年記念事業でEXTした松戸ユウカリLCのCN成功を帰して目下努力中です。

1R 2Z 流山LC会長 L斉藤太嘉志



クラブ、スローガンを、「広げよう、和の奉仕」としました。10周年を直前に控えて全メンバーが共に手を携え、楽しく和やかな例会と、共感と感動をうるようなクラブライフ作りに邁進したいと思っています。「クラブを良くするも、悪くするもあなた自身の問題です」を合言葉に、出席率の向上に努めることによって友情の絆を結び乍ら、奉仕活動に取り組んで参ります。

1R 2Z 松戸中央LC会長 L石橋寿三



会長スローガン「己への如く、他人にも愛を」全メンバーが一致協力、創意と工夫に満ちたアクティビティの発想により、更にそれが継続され、実行され、メンバー同志友愛と親睦を重ねてこそ、人々に愛されるライオンズクラブとして躍進する事が出来るかと考える。地域社会に大きく根を下し、ウイ・サーヴの声が一きわ力強く響くよう、ライオンズムの目標に向けて相応の奉仕を心掛けて行きたいと思っています。



1 R 2 Z 松戸東LC会長 L伊東正義



昨年度12名の新会員を迎えました。その方々の活力を早くひきだすため楽しい例会に力を注ぎ、メンバーの和を大切に、国際青年年ふさわしいアクトを行います。そのため青少年健全育成アクト資金獲得のためのチャリティゴルフ大会を開催し、YE受入、ボーイスカウト助成、学校へ教育図書寄贈等を行います。クラブ運営では形式にとらわれず経費を節約して少しでも多くの愛ある奉仕活動を行います。

1 R 2 Z 野田LC会長 L染谷安三



野田LCは、会長スローガンを「心ひらいて豊かな奉仕」と定め日夜頑張っております。クラブ活動は友情が無ければなりません。会員は会社員、自営業とさまざまな立場、環境の方で組織されていますのでむずかしい場合も多く存在します。クラブ活動については積極参加をうながせば、人と人とのふれ合いの目的も達成され、これにより友情が湧き、クラブ活動も楽しい、すばらしいものになるかと思っております。

1 R 2 Z 松戸ユーカリLC会長 L櫛田良豊

結成間もない新クラブですので全てが新鮮です。会員相互が、相和し相敬することのできるクラブ作りに専念いたします。若いクラブ員が大半を占めていますので、未来に向けての少年の心の育成、ライオンエイジの育成ができると思っております。地域社会から真に求められ、理解を十分に得られる様に努力して参りたいと考えています。

1 R 3 Z 柏LC会長 L鈴木純夫



楽しい例会こそクラブの発展を促し、価値あるACTが生まれてくるものと思っております。又退会者の防止にも大きな役割を果たすものと思ふ意義のある例会を考えていきたいと思っております。ACTスローガン「手と手でささえる真心の奉仕」といたしました。LCの奉仕の目的を社会にPRして大きな奉仕の輪を広げよう、努力してゆきたいと思っております。

1 R 3 Z 我孫子LC会長 L飯田和行



7月1日現在当クラブはメンバーが30余名になってしまった。1人が1名をスポンサーするつもりでがんばってゆかねばと思ふ。継続事業年2回の献血、献眼事業、市民カラオケチャリティ大会(本年度はアフリカ難民救災として)。新事業、9月より訪日される中国残留孤児の方々に市民の協力を得て衣類、毛布、タオルをおみやげとして差し上げる運動。

1 R 3 Z 柏中央LC会長 L石江良治



柏中央LCは創立10周年を迎えます。この意義をメンバー全員でかみしめながら活力を生み出す楽しい例会にする為話し合いの場を多く持ち、初心に帰り、常に思いやりの気持ちを大切に、心のきずなをより密接にして励まし誘い合い、総意を結集し、地域社会に密着した、共感の得られる奉仕と協調と連帯によるクラブ運営を目指します。本年度のクラブスローガンは「決意あらたにたゆまぬ奉仕」

1 R 3 Z 柏グリーンLC会長 L秋元重弘



昨年度は結成5周年記念行事も無事に終り、本年度はキャビネットアクティビティスローガン(奉仕で結ぼう心のきずな)にもとずき全メンバー参加による地域に密着したアクティビティを実施してゆきたいと思っております。
①会員相互の親睦を図る。
②会員増強と退会者防止に努める。
③委員会活動をより一層推進する。
④青少年健全育成に努力する。

1 R 3 Z 印西LC会長 L毛利隆一



本年のスローガンは「和と輪」であります。「和」は、会員相互の和をもってクラブの活性化を図ること。「輪」は、奉仕の輪。今年の抱負は、(1)献眼、献血 (2)会員の増強 (3)例会出席率の向上の3点です。特に献眼に力を入れて行く考えで、方法として(1)登録人員の増加に努める。(2)資金的にはチャリティゴルフで多くの協賛を得る。会員増強は目標7名。例会出席率100%をめざして100%例会を年に3回行います。

1 R 3 Z 柏オークLC L浅野総一郎



クラブアクティビティスローガン「奉仕に励み、心の豊かさを」創立2年目のクラブとしてクラブ員同志の連帯と親睦を深め、例会内容をより楽しく充実し、新しい仲間をふやすことを目標とします。又はじめてのYE受入により国際的視野をも広め、地域社会のニーズにあった奉仕活動を続けたいと思っております。

2 R 1 Z 船橋LC会長 L篠田五朗



クラブ結成25周年に当たる大変意義ある年に会長を拝命しました。全員一丸となって素晴らしい記念事業を実施すべく計画を練っています。本年のスローガンを『みんなの力で みんなで拓こう みんなのクラブ』とし、話し合い、助け合い、共に喜び、共に涙する真の友情を深めながら、地域社会に心のこもった奉仕を実施してゆきたいと思っております。

**2 R 1 Z 船橋中央LC会長 L塩田 徹**

先日、ブラジルのサンパウロLCでメーキャップしました。当日は年度末の例会パーティで、全会員が夫人同伴でした。地球の裏からやってきた妻を、大歓迎してくださり、夫人達が互いに抱き合いキスをし語り合う姿。一瞬の内にコミュニケーションが生まれ、素晴らしい場面でした。そこで本年度の抱負として、「ライオンズで世界は仲間」というスローガンを打ち出しました。

2 R 1 Z 鎌ヶ谷LC会長 L砂子坂昇

「真心の奉仕、全員参加で愛の手を」が本年度のクラブ方針であり、事業を成功に導き健全な精神と優しい思いやりの心を育くみながら地域社会への奉仕が出来る事を感謝しています。14代会長としての責任は重く新会員の育成、グッドスタンディングである事への理解と奉仕の実行。年間計画の諸ACTの努力等ライオンズマンとして完成された人間と成るべく、勉強の毎日です。

2 R 1 Z 沼南LC会長 L鹿間誠司

10周年の節目を迎える沼南LCは、メンバーは減ったが、むしろ減量に成功した感じさえする、全員参加に協力的な若いクラブです。私は10周年記念事業を派手にすることなく、楽しいものにしたいと思います。献血・献眼登録のPR・青少年健全育成・会員増強に最善の努力を傾け、ガバナー方針に従ってゆこうと思います。

2 R 1 Z 船橋ポートLC L上野孝一

第3代会長をお引き受けするに当り、私に課せられた役目とは何か、自問自答の毎日でした。会員の束ね役に徹し、背伸びのない地に足のついた運営を心掛け、新しい人材の育成に力を入れたいと思います。それが地域社会への奉仕につながり、息の永いACTとなるものと確信します。

2 R 2 Z 習志野LC会長 L渡辺 惇

わがクラブには全員が協力して築き上げて来た堅実重厚なカラーがある。私はこれを尊重し維持してゆきたいと考えている。しかし、今後さらなる発展と充実を図る為には整理してゆかねばならぬ問題もある。20周年を目指して飛躍する前に一度身を屈めることも必要かと思う。アクトについては、その都度反省し、内容の充実をしてゆく。運営については、真剣な討論、全員の協力簡素な事務の中から、楽しいクラブライフを追及してゆく。

2 R 2 Z 八千代LC会長 L宮本隆行**2 R 2 Z 船橋東LC会長 L追立正弘**

LCの運営は共同事業であることをメンバー各自が認識して現在と将来を考えて行かねば、スムーズな活動は望みません。今年は15周年の年でもあり、反省し、よりよいクラブ運営に頑張っゆきたいと思えます。嬉しくなると心おどる時も、心を暗くする時もあると思えます。一喜一憂は人の世の習い。賛否いずれも有難いわが身の戒めと受取りたいと思えます。

2 R 2 Z 船橋京葉LC会長 L今井良臣

会員数21名。たしかに現状では各委員会は名ばかり、何を行うにしても、3役を中心に全員が事にあたっております。前期は10周年記念事業として、献血年間百万CCの目標を達成することが出来ました。これは少人数からくる意地の成果であったかもしれません。かといって、クラブ内に会員数に関する緊迫感はありません。しかしながら、今年は会員増強の年、目標は15名といたします。

2 R 2 Z 船橋北LC会長 L林 武雄

「和と愛で捧げる奉仕」これが私のスローガンであります。クラブ運営に「和」なくして何が出来るでしょうか。愛情をこめて奉仕すれば必ず心が通うものと確信します。我がクラブも本年12月で結成3周年を迎えますが、先輩が敷設してくださいました軌道を地固めし安全運転をもって運営してゆきたいと思えます。

2 R 2 Z 習志野中央LC会長 L土屋敏一

習志野中央LCは、結成以来1年有半、スポンサークラブの温かいリードの下にメンバー相互の信頼と友愛の情を深め、結束を固めて参りました。私達は「心で結ぼう真実の輪」をモットーに掲げ、努力アクトにウエイトをおく方針を定めました。たとえ活動は小さくとも各自の胸の中に同じ善意の発動を認め合い、「真実の奉仕」に向って確かな手助けを感じつつある次第です。

3 R 1 Z 成田LC会長 L毛見寿秀

20周年をむかえ次の3項目に向けて努力、意義ある年にするつもりです。

- ①総力を挙げ20周年式典並びに事業を成功に導く。
- ②メンバーの総力を結集してクラブ運営を行う。
- ③酒々井町LC結成に努力する。継続事業はもとより昨年度実施した献血運動を盛りあげる。



3 R 1 Z 佐倉LC会長 L 渡辺次朗



会長教育を受けてから責任の重大さを強く感ずる。前DDGや歴代の会長の指導を身近かにうけられ、非常に幸せです。

来年は20周年を迎えるので全クラブ員の協力のもとに、期待される目的を実行に移し、この1年間は勉強の年として、私生活に於ても最も実りある1年であるようお願いいたします。

3 R 2 Z 千葉ポートLC会長 L 森野銀一郎



チャーターより、2年目の新しいクラブだけに総ての点で、先輩クラブに比すべくもありませんが、只一つ誇れる事は前会長が結成以来1年半に渉り事ある毎に強く主張、要望された「和」を基調に、すべての事を行うと言う訓えが会員に浸透している事です。従って本年度も勿論、この精神を基本に「和で強調、奉仕増強」を前面に打ち出し、全会員一致して、ライオンズの目的達成に心を至す所存です。

3 R 1 Z 四街道LC会長 L 山崎恵英



「奉仕で結ぼう心の絆」をテーマとして次の5つの項目を努力目標としました。

1.例会の出席率を向上させ、ふれ合いの心で限らない前進を。2.委員会の意見を尊重し、メンバー全員による会の運営。3.会員の維持と新会員の加入推進。新鮮さを取り入れ、よりバイタリティあるクラブにしたい。4.健全財政の確立。5.地域社会のニーズに応えるアクティビティ

3 R 3 Z 市原LC会長 L 森 和夫



昨年20周年の記念例会を、県下各クラブの皆様多数の出席を賜わり、盛会に終了したことを感謝いたします。

クラブ員相互の理解と親睦をさらに深め、心の結集と和があつてこそ、誠の奉仕活動ができるという信念で、充実したクラブ運営を行い、地域社会にライオンズムの輪を広げて行くことに努力したいと存じます。

3 R 2 Z 千葉LC会長 L 百束尚彦



わがクラブは古い歴史をもち、ガバナーはじめ多数の地区役員Lを輩出したことを誇りに思っています。

会員増強。退会者を極力出さない様にしたい。何よりも例会への出席が、ライオンズ活動のすべての出発点であることを強く認識せしめたいが、それには楽しい例会にする様努力しようと考えます。

3 R 3 Z 千葉エコーLC会長 L 尾形祇文



CN20周年の会長に就任し、責任の重さを感じました。本年度の方針として「信頼と友愛、そして奉仕」を掲げましたがライオン各位は業種を異にしている、それぞれ業界のリーダーです。然し職業上もの見方、考え方、仕事の繁閑等様ではない筈です。月2回の例会をとおしての強い結びつきを願いつつ運営してゆくつもりです。

3 R 2 Z 千葉中央LC会長 L 石渡吉蔵



親睦を土壌とし、その上に奉仕の花を咲かせましょう。勿論今迄の継続アクト及び福祉リクリエーション等も行ない、更に楽しい例会によって出席率も高め、会員増強を計り、魅力ある雰囲気盛り上げ、名実共に立派なクラブにするよう努力します。

3 R 3 Z 市原南LC会長 L 神尾喜六



今年20周年の記念すべき大きな行事を迎える。郷土色豊かな、地域に合った特色のある内容にしたいと願っている。クラブのアクティビティ資金獲得のためにも、チャリティゴルフ大会等の開催を計画しPRする。会員一同の相互理解と、深い友情と親睦によって社会奉仕活動の実を挙げたい。更には市内にもう一クラブの誕生を願って、各種団体との接触交流を推めたい。

3 R 2 Z 千葉若潮LC会長 L 伊藤昌男



「友情と英知を結集して奉仕に励もう」を方針としてゆきます。職業の違うメンバーがお互いを理解し、尊敬し、助け合い、各人の能力を生かし奉仕を考える。討論の中で自と委員会は活発になり、新しい息吹きが生まれてくるのではないかと思います。友愛を高め、お互いの話に耳を傾け、メンバー同一丸となって10周年事業達成に取り組んでゆきたいと思ひます。

3 R 3 Z 千葉京葉LC会長 L 村田増雄



「愛ある奉仕と友情を」社会に奉仕するにも人と交じわるにも全て愛がなければ。愛とは身を献じて行うもので、みかえりを求めるものではない。「世界を結ぶ奉仕の心」私達の手は世界の人々と結ばれている事を自覚し、広い心で事に当る。「今こそ精神的奉仕の必要なとき。」物質的には豊かでも精神的に貧しい人が多く、社会を歪めている。私達はその支えになれる様。以上3点を目標に奉仕の輪を広げます。



4 R 1 Z 銚子LC会長 L 栗橋昭夫



333C地区ガバナー橋口一夫Lの誕生に全員が一丸となり、魅力あるクラブ作りに励みます。わが銚子LCは100名以上の多人数クラブで、会員数については色々論がありますが、とにかく少人数より多勢の力が強い事は勿論です。この豊かな力で、地域社会の人々への奉仕に励もうと心がけてゆきます。

4 R 2 Z 八日市場LC会長 L 鈴木八郎



発足以来20年。10月には記念式典を行うのですがこれを契機として、初心に戻り、なお一層の団結を計り、形式にとられない奉仕活動に努力します。運営面では一人でも多くの入会者を目標に、退会者を無くし、そして会員の声反映する例会にしたい。

4 R 1 Z 佐原LC会長 L 長島 彪



「誠意と努力」をモットーに、CN20周年を迎え、新たな発展の礎となるよう邁進して行く所存です。目標を次の様に掲げました。
○楽しい例会にしよう。
○会員の増強。
○会員はすべてゲット・スタンディング。
○20周年は皆んなの総意で。
○献血20万CC達成。

4 R 2 Z 旭LC会長 L 金谷 貢



ガバナー方針である「奉仕で結ぼう心のきずな」をわが旭LCの縦糸に、「和の心」を横糸としてクラブの運営にあたり、執行部はこの「はたおりめ」としての役割を務めさせて頂く所存です。運営の最重点目標は出席率の向上。100%出席をめざして楽しい意義ある例会の開催に創意と工夫をこらします。結成20周年式典の開催に努力します。継続事業の充実と心の絆となるACTの実現に全力投球。

4 R 1 Z 東庄LC会長 L 石橋長男



1.楽しい例会、クラブの充実を図りたい。2.運営委員会、事業委員会の活性化を図る。3.例会純出席への努力。4.「数は力なり」会員の増強10%。5.ことしは「青年の年」青少年の健全育成。6.福祉問題に対する理解と協力を深める。7.キャビネットとの連携と協力を強める。8.第32回年次大会を成功させるため、ホストクラブとして具体的な計画をもって協力したい。

4 R 2 Z 総武中央LC会長 L 原田進吾



老人福祉、青少年健全育成、環境美化運動を基本的活動方針とし、特に青少年年あたり、継承事業に加え、海外小・中学生との絵画交換を企画検討しています。
クラブ運営の面では、4~5名の会員増強と、ファミリー会等を通じて会員相互の友情を深め、家族間の親睦を計り、楽しい例会を心掛けて退会者をなくし、更に委員会活動を活発に行って活気ある運営をしたいと思ひます。

4 R 1 Z 神崎LC会長 L 坂本斐男



わがクラブも15周年という一つの節目をむかえます。私も1年生になったつもりで頑張ります。アクトは心だと思ひます。心のこもった青少年育成その他の奉仕につくしたいと考えます。豊かなすばらしいクラブに育ってこそ地域の人々の共感と賞讃をえられる道であると確信します。

4 R 2 Z 飯岡LC会長 L 椎名兼吉



私の本年度方針
(1)メンバーの相互理解と強固な団結による委員会活動を軸とし、和やかな楽しい例会に意を注ぎ、出席率の向上とクラブの強化充実を図りたい。
(2)地域社会との協調、融和に心し、積極的に奉仕活動を展開して参りたい。

4 R 1 Z 大栄LC会長 L 三谷公平



歴代役員が築きあげた大栄LCの名を辱めないクラブ運営と奉仕活動に精進し、楽しい例会運営に会員相互の親睦を深め、太い絆で信頼と友愛を固める努力をする。また来年迎える15周年の成功を期して1人でも多くの会員を獲得するためクラブ全員で取組んで行く方針である。そのためにも地域全般にわたりライオンズクラブの存在をPRできる事業を併せて推進してゆきたい。

4 R 2 Z 多古LC会長 L 白鳥重雄



会員相互の交流と親睦を深め、「和やかな楽しい例会」を心がけ、退会防止、クラブ念願の会員40名を目標に増強を計りたい。
ACTとしては青少年育成。近隣中学校駅伝大会、野球大会。献血、献眼、献腎に協力し、環境美化、ライオンズ花壇整備等、継承事業を柱に、地域と密着した新しい仕事に取り組んでゆきたいと思ひます。



4 R 2 Z 干潟LC会長 L米本新治



誕生100年目を迎え、ライオンズムの高揚を旨とし、クラブ運営に取組む。(1)楽しい例会と出席率向上、及び会員責任の徹底 (2)会員増強 (3)奉仕事業は重点的に。労力アクト、青少年健全育成、献血、献眼の推進。地区内クラブの皆様には10周年式典えのお越しを心よりお待ちしておりますと共に、ガバナー始め役員各位、各クラブの皆様のご友情を懇願申し上げます。

5 R 1 Z 木更津金鈴LC会長 L鳥飼友季夫



楽しい例会作りをモットーに運営に取り組みたい。国際会長のスローガン「力を合わせてよりよい奉仕」に基づき、ライオンズとライオネス相互の連絡を密にし、会員同志の理解と親睦を深める。又充実した活動計画を意欲的に実践し、委員会の活性化を計る。一致団結して奉仕に専念し、地域社会の発展に寄与すべく、不屈の精神と自信を持って邁進するつもりである。

4 R 2 Z 山田町LC会長 L喜多見哲夫



7年目の山田町ライオンズクラブのリーダーとして使命と責任を痛感します。評価は必ずしも高くないライオンズクラブを原点より再認識し、地域住民の理解度を高め、クラブの環境整備等、新しい発想に基づいたクラブ運営を目指したい。スローガン「奉仕で結ぼう心のきずな」を意識し「友情と奉仕」を基点として、大役に正面より挑戦して任務を遂行するつもり。

5 R 2 Z 富津LC会長 L高梨保一



本年はCN20周年を迎える。当地域の先達とブラザークラブの御助力を切にお願いしたい。
会長方針 「友愛とふれあいの心で活力あるクラブ」
アクティビティ・スローガン
「広げよう 奉仕の心で 緑の街」
重点目標
1.環境美化 2.青少年健全育成
3.献血 4.公衆安全、社会福祉

5 R 1 Z 木更津LC会長 L北澤庸雄



昨年チャーターナイト20周年式典を祝い、名実共に充実したクラブとなりました。伝統あるクラブの運営にあたり、責任の重さを感じる今日此頃でございます。しかしながら課題は山積しております。会員増強(7月中に新会員1名)と退会者をなくすこと。又クラブ相互の理解と融和を計り、楽しい例会作りに努め、伝統を汚すことなく、クラブの発展に寄与すべく、一層の努力をする所存でございます。

5 R 2 Z 上総LC会長 L田丸総一郎



次年度CN20周年を迎える節目を控え、全員参加による例会運営を基本方針として国際会長のテーマ「力を合わせてよりよい奉仕」橋口ガバナーの「奉仕で結ぼう心のきずな」の理念を体し、青少年健全育成継続アクティビティの完全実施をはかり、会員増強に努力し、メンバー全員が「ライオンと呼ばれる人」に相応しく「和」を大切に、互いに尊敬、信頼してまいりたいと思います。

5 R 1 Z 木更津中央LC会長 L佐久間 朗



目標は、ガバナーの4つの方針を成功させる事です。特に明るく楽しい例会作りに主眼をおき、例会の全員出席、入会者を得て退会者をなくすことを中心に行動しようと思います。どうか皆様の御協力を御願い致します。

5 R 2 Z 君津LC会長 L糟谷輝雄



18代の会長に就任することになりました。クラブ運営については、積み重ねられた輝かしい歴史と、地域社会に理解され期待されている数多くの実績を踏まえ、ガバナー方針を指針として、積極的な奉仕活動を心がけ、期待に応えたいものと考えます。
会長方針 「信頼と協調で心の奉仕」

5 R 1 Z 袖ヶ浦LC会長 L諏訪 寿



「奉仕でつなぐ心の輪」
本年度の会長方針として標記を掲げました。毎月開催する理事会、例会、又日常生活に於ても会員一人一人が国際ライオンズクラブのメンバーであり、地域社会への奉仕をモットーに活躍していることの誇りと責任、自覚をもっていただき、奉仕によって心と心の輪「和」が大きな輪、強い輪に成長せしむべく努力する覚悟です。

5 R 2 Z 君津中央LC会長 L鈴木義人



「役職が人間を作る」と申しますが、先づ私自身ライオンズマンとしての基礎を身につけ、真のライオンズマンに、一歩でも近づきたいと思えます。また当クラブとしては、会員相互の理解と信頼の上にたった強い和の力を作り上げ、地域社会に深く根差したアクティビティに取り組んでいきたいと考えております。



6 R 1 Z 館山LC会長 L遊佐頌三



当クラブの歴史も古くなり、アクトも、国内、国外にわたり定着し、地域からも強く支持されています。会員増強を第一の目標とし、グッド・スタンディング会員となりうる若き人材を総力を上げて入会させたい。次に委員会活動の活性化。また、禁煙例会をモットーに健康的な例会を期しております。

6 R 1 Z 鋸南LC会長 L前田秀夫



当クラブも結成以来19年目を迎え、来年は20周年式典行事を行う計画で、今年は特に各クラブへのPRを行う予定です。又ライオンズを通じて友愛の輪をひろげ、心の通う地域社会作り、青少年健全育成、障害者の社会参加、きれいな町作りをスローガンに、鋸南LCの発展に努力したいと存じます。

6 R 1 Z 館山中央LC会長 L吉野 茂



最近、世界的に、奉仕の意義は富者が貧者を扶ける義務があり、且つ受ける側に選択権があるかのように変わりつつあるようです。本年は「無慾の奉仕」に徹し、寛容と友愛の人間関係と努力アクトを柱とした事業を実行し、クラブが健全に責務を果す事でガバナーにささやかですが誠意をお送りすることが出来ると思えます。更に運営財政を見直し後に続く方々が情熱をもって活動出来るよう努めたいと思えます。

6 R 1 Z 館山北LC会長 L木村博美



館山北LC再建の為、館山LCより転籍して会長をお引受けしました。北クラブは館山クラブがスポンサーであり、333-C地区第1号の解散クラブという不名誉な記録を印すことを防ぐ為に老骨に鞭打って再建に全力を盡したいと思っています。館山クラブ、館山中央クラブから転籍した同志10名と共に頑張ってください。

6 R 1 Z 館山南LC会長 L佐野信一



我等ライオンズマンは、奉仕という使命感を持って、日夜働いておりますが、考えるに奉仕と健康はどちらが欠けてもならないことです。健全な体を持つ健康なライオンズマンであってこそ立派なアクトもできるのではないかと思います。会長スローガン「和を以て心の奉仕」の実践に努力します。

6 R 2 Z 鴨川LC会長 L武藤 源



笑いのある例会が出席率の向上と退会防止につながると思います。今日まで続いてきた事業の完全実施とともに、ふさわしいアクティビティを完成すべく、メンバー一丸となって努力しています。20周年アクティビティ資金獲得のため9月下旬、船橋ラポポート”そごう”に於てチャリティー展を開催しますので、ブラザークラブ皆様の心からの御指導、御支援をお願いします。

6 R 2 Z 房州白浜LC会長 L赤川純治



会長指名を受け責任を痛感しております。新役員共々、ガバナーの方針を目標にし、全員で次の事を実行したいと思います。
①ライオンズ精神の原点にかえる。
②時代に合った奉仕活動。
③青少年健全育成事業に協力。
④地区過疎化防止に協力。

6 R 2 Z 房州朝夷LC会長 L山口政夫



会長就任に当り次の3点を基本としたい。
1.会員増強 1.会員の質的向上
1.なごやかなクラブ
今迄は少数精励で運営して来たが、今期は会員増強に力を入れ、会員の質的向上につとめ、社会に奉仕の輪を広げたいと思う。又メンバー個人だけでなく家族的つながりを持ち、楽しいクラブにしたい。

6 R 2 Z 房総勝浦LC会長 L紫関秀男



昨年は幹事、そして本年は会長という大役をお引き受け致し、身の引き締まる思いです。ライオンズの奉仕精神に基き、活発な活動を行ってゆこうと思っています。又、青少年育成事業も今迄通り行い、健全な社会人となる様に協力してゆきたい。クラブ内では会員の融和を計り、楽しい例会をモットーに、幹事、会計と協力して1年間努力します。

7 R 1 Z 茂原LC会長 L永島俊雄



歴代会長の運営方針を継承し、継続アクトを実施するも、財政基盤が弱く、新たなアクトへの対応が容易でないが、思いきって取り組んでみたい。例会を楽しくする運営を工夫したい。メンバーの発言の機会を、無理な押しつけではなく、自然に誘発するように運んでみたい。今期6回程講師を招き、お話を聞きたいと思っている。



7 R 1 Z 上総一宮LC会長 L中川都弘



クラブスローガン(楽しい例会、真心奉仕)今年度はCN20周年の年であり、式典を成功させる事が先決ですが、ライオンズの使命を全うする為に青少年健全育成事業に力をそそぎたいと思います。国際会長、地区ガバナー方針にそって、その実現に努力します。

7 R 2 Z 大網白里LC会長 L吉原栄一



今迄は歴代会長に従って行動しておりましたが、いざ自分が会長となると立場が180度変り、何から手をつけて良いやら惑っております。力を合せてよりよい奉仕をするには、クラブ活動に積極的に参加する姿勢を作りあげねばなりません。楽しいクラブ作りを第一に頑張りたいと思います。

7 R 1 Z 茂原長生LC会長 L小倉金造



本年はCN20周年に向けて準備の年になりました。先輩の築いた継続事業を完成実施してまいります。例会出席100パーセントを目標に、又退会防止の為に会員相互の親睦と融和を深め、委員会活動を活発に行ない、メンバー同志の話し合いの場を大切に、価値ある奉仕活動をし、クラブの向上を計ろうと思います。

7 R 2 Z 九十九里LC会長 L小川七郎



「国際青年年」「非行から少年少女を守ろう」をスローガンに、海浜公園などの大勢の海水浴客に「空缶、空ビン、ゴミなどをお持ち帰りください」のパトロール、マイク等を通じたPRは非常に効果的であった。加えて夜間3人単位でパトロールを実施する。秋には町教育委員会と話し合い、町主催のソフトボール大会を後援、大会旗を寄贈するが、町青年団体軟式野球にも優勝旗を寄贈することを決めた。

7 R 1 Z 白子LC会長 L小高祐二



新年度に入るや、カナダからのYE学生2名の受入れが始まり、ホスト家庭を訪問したり、歓迎パーティを催したりの内に早や夏が去っていく感じ…初のころみ国際協調、青少年交換の行事として将来の布石となったようである。新しいころみの中から、いくつかを選び、次々と引継がれてゆけばすばらしいアクトができあがってゆくでしょう。

7 R 2 Z 成東LC会長 L岩崎光一



CN5周年の記念すべき年に当り職責の重大さに、身の引きしまる思いがいたします。微力ながら全力をふるってこれを全うします。会員相互の理解と親睦を深めると共に、退会防止と会員の増強に努力したいと存じます。

7 R 1 Z 長南LC会長 L鶴岡八衛



クラブ運営と例会について桃李不言下自成蹊 魅力ある親しみ易い例会を目標に役員の方々が創意工夫、努力してきて下さいました。本年もこの方針に則った例会運営をして行きたいと思ひます。会員に「私の着眼点」を発表していただき、自由潤達な意見を交換して見聞視野を拡げ、識見を豊かにし、ライオンズ精神の高揚強化に努めます。

ライオネスクラブ会長
レオクラブ会長
所 感

7 R 2 Z 東金LC会長 L本田輝司



CN20周年の意義ある年の会長に任命され、その責任の重大さを感じております。
及ばずながら全力をつくして、その任に当る所存です。
1. 会員相互の融和と会員増強
2. 楽しい例会の運営
3. CN20周年式典を成功裡に終らせたい。

2 R 2 Z 船橋中央ライオネス会長 近藤房子



船橋中央LSクラブ8代目の会長をお引受け致しまして、会員の皆様と友愛を深めて楽しい例会、そして交流を深めたいと努めております。この度「船橋市緑の基金」が設立され、今年は「国際森林年」でもございますので、皆様方の御協力を戴き、チャリティダンスパーティを開き、資金獲得して「船橋の緑」に協賛したいと思ひます。今年のスローガンを「地域社会に愛の手を」とさせていただきます。

**3 R 3 Z 千葉京葉ライオネス会長 櫻木縫子**

結成7年目を迎えました。今迄会員一同微力乍ら一生懸命奉仕活動に努力して参りました。今一番問題になっておりますのは会員数が少ない事です。今年は是非会員増強と同志の親睦を課題にしてゆきたいと思えます。1月26日に恒例のチャリティパーティーを行う予定で、各クラブの皆様方には会員増強の件共々よろしく御協力の程御願ひ申し上げます。

5 R 1 Z 袖ヶ浦ライオネス会長 井上純子

本年度の活動基本方針

1. 会員の友情によって相互理解を深め心の結びつきを計る。(話し合い)
2. 会員間の和とコミュニケーションを計り、自主性を尊重する。(旅行や料理教室)
3. 例会の楽しい雰囲気づくりに努力し積極的に行動できるムードをつくる。(自己啓発と生き甲斐)以上3点を基本として活動して参ります。

5 R 1 Z 木更津金鈴ライオネス会長 杉美枝子

当クラブは3役がしっかりとスクラムを組み、会員26名、全てが心を通わせ合い、参加する喜びを味わいうる例会、をモットーとしております。ひたむきな奉仕活動を続ける中で相互理解の度を深め、よりよい地域社会作りの一端を担い、愛の輪を広げるお手伝いのできる、ネスクラブでありたいと、精一杯努力してまいります。

5 R 2 Z 君津ライオネスクラブ会長 松本笑子

ライオネスの誓いの一節にあります「知性を高め、常にほほえみ、ライオネスらしく、やさしい心で、きめこまやかな奉仕にはげみます」この言葉通り22名の会員がネスとしての誇りを持ち、委員会中心に継続事業を重点的に、LCとの合同アクトに、レオクラブとの労力奉仕に邁進します。

5 R 2 Z 君津中央ライオネス会長 長谷川翠

私達クラブは、3周年目に入ります。初代、2代の会長が「基礎づくり、枠組づくり」をと、地固めをして参りました。3年目はいろいろの面でむずかしいとされております。ガバナー方針の「楽しい会づくり」を本年度の方針として例会長を中心に想を練っております。参加することが楽しみ。そんな会になることを夢みています。

6 R 1 Z 館山ライオネス会長 小谷理枝

私共ライオネスクラブは小さい乍らも女性の奉仕団体として、ライオンズ精神にもとずき社会奉仕とライオネスとしての知性を高めるために活動しています。「愛の奉仕と楽しい例会」のスローガンの下、「楽しい例会」「会員増強、退会者防止」「例会、ACT、その他の会合に積極的参加」の3つを運営基本とし、親クラブと共に会員の和を大切に、楽しく一生懸命つとめます。

1 R 1 Z 市川東レオクラブ会長 中川圭介

我が市川東レオクラブは高校生が主体です。最近では、みんなの意見が多くでるようになってきました。これからは活動範囲を拡大し、充実感をもてるような奉仕活動を、やって行きたいと思っています。また、市川周辺の他の奉仕団体と一諸に活動して行こうと思っています。

2 R 2 Z 船橋京葉レオクラブ会長 渡辺浩史

親クラブの銚子LCよりガバナー誕生。立派にレオクラブ活動をしたと思います。年間プログラムには、地区ブラザーズとの合同アクトの試みがあります。地区レオの大同団結、切磋琢磨を定例化したいと思っています。銚子レオクラブのモットーは、「ヴィ・テンバ」です。困難に立向い自ら鍛えるチャレンジ精神を全員身につけるように頑張るつもりです。

5 R 2 Z 富津レオクラブ会長 中山晃男

本年度の目標は、「奉仕活動を通じて、メンバーの連帯感を高めよう」です。当クラブは年齢構成が、中高生徒中心になってきており、高い水準の活動を実行したいと思っています。今一度原点に立ち返った上で活動を企画、運営してゆきたいと思っています。

5 R 2 Z 君津レオクラブ会長 安藤 等

僕が今年、やっていきたいことは今までのお遊び的要素を少なくした計画を立案してそれを実行する、といったことです。もっとも、楽しいはずのレオ活動が苦しく、おもしろくないものになっては困るので、要所々々にレク的なものも取り入れていきたいと思っています。つまり、みんなが楽しみながらその中で新しい物をつかめればと思っています。



ルール違反に 気をつけよう

前会計監査委員 L 前田慶四郎

「監査の結果適正であることを認めます。」とか、「〇年〇月〇日××事務所で、担当役員立会の下に、諸証拠書類、諸帳簿等を監査した結果、適正でありました。」というのが一般に通用している監査証明の文言である。

果たして、これでいいのだろうか。

ま、結論は先に延ばすとして、私はここで「監査」の意味する内容を考えてみたい。

私は、監査委員を委嘱された当初、「監査は、予算執行に当る者の、忠実、善管（善良な管理者の注意）義務の履行を、全会員を代表して監査委員が確認する行為であって……」との抱負を、地区ニュース第2号に載せたが、この1年間、そんな考えを前提に監査を実施して来た。

監査を始めて、先ず驚いたことは、自分もそうであったが、私に交渉のあった会員が、殆んどといっていい程ライオンズ会則を知らないか、あるいは、知っていても当然のように、会則を無視していたのである。

こまかい事はともかく、ライオンズ必携には大綱ともいうべき国際協会々則、付則、理事会の決議を始めとして、複合地区会則、クラブ会則と、順次調べるに従って、会計に関する規定の余りにも不規則に羅列されていることに私は当惑した。

これでは、会則違反になるかどうか、調べるのに大変な労力を要する。また、国際会則と地区会則やクラブ会則との繋がりなど、判断に時間が掛り過ぎる。更に重要なことは、付則中に直接会員に影響を与える事項が存在するという事実である。

私は監査実施中、重要事実について、池沢委員に意見を求め、その都度、担当者に監査委員としてのアドバイスをを行い、了解を得て来た。その結果、担当者には監査とはどういうものか、おぼろげながらも了解して戴いた

ことと思う。

キャビネットを始めとして、クラブの運営をどうやるかは、その時の執行者の自由であろうが、会則等の規定が存在する以上、これを犯してはならない。少くとも、私達はライオンズを自負するからである。

以上の理由から、私自身、会計監査を実施するに当たって、必要とする（会則違反防止のための）規則集がほしいと考えたし、また、それが存在することによって、キャビネット等の運営上や監査実施上に何等かの利益をもたらすと信じたので、急拠「ライオンズ関係規定」として、これがまとめられた次第である。この印刷については池沢委員の全面的ご協力があったことを付記し、同氏のご好意に対して深甚の謝意を表したい。

最後に、監査の意味する内容について、私の意見を申し述べ、本論を終ることとする。

1. 監査は、ルール違反を未然に防止するためのもので、違反の摘発が本旨ではない。
2. それゆえに、会計監査と呼称されていても、会計だけ、狭義に解釈するのは意味がない。監査委員は積極的に諸会議に出席するなど執行面に関心を持つべきである。
3. また、監査が特定の日時を指定して行われる慣習は、これを期末監査と称するのであるが、それだけでは不十分で、むしろ期中監査を随時行う慣習を導入すべきものと考えられる。
4. 国際協会々則第4条第1項の規定は自ら襟を正し、下部組織に範を垂れたものと解すべきであろう。



10月会員増強運動

会員増強は全ライオンズクラブの生存に肝要な要素であり、これがクラブを強化し、ライオニズムの各国における薄幸者のニーズに応えるための人手を提供してくれる。更に、世界最大の奉仕団体という協会の地位を維持する上でも、大いに重要である。

又、今日みられる近代技術やコミュニケーションの発達により、世界の国々はもはやそう離れてはいなくなった。その故に、現代問題は全人類の生活に影響を及ぼし、将来をになう若者達への影響は特に大きい。各ライオンズクラブは夫々の地域社会で人々のニーズに応えるよう努力しているが、今や世界の他の地域から孤立しては行けなくなった。全世界の全クラブが力を合わせて努力してこそ、薬物乱用や糖尿病のように我々の将来を脅かす巨大な問題を解決していけるからである。今日人類が直面する危険を取り除くため、我々の協力は大きなプログラムを実施することにした。従って、全クラブの全ライオンは、今までにも増して国際性ということを考えなければならない。

「力を合わせてよりよい奉仕」が、ジョセフ L. ロブレスキー国際会長のテーマである。全クラブ、全地区、全複合地区が協会のゴール達成のために力を合わせれば、将来の世の中はより安全なより住みよい所となるであろう。

10月会員増強運動は、もっと多くの若い人達をライオニズムの世界に招き入れる絶好の機会である。国際協会の土台がますます堅固なものになるとともに、クラブの奉仕の力も強化されることになる。10月に新会員をスポンサーすることにより、クラブ会員も特別なアワードを受賞することができる。アワードは、国際的ライオニズムの成功とその将来のために会員およびクラブが尽力していることを認めるものである。

地区及びクラブ行政部々長

ジョージ W. ホフマン

クラブの奉仕の力を強化しよう。そうすることにより、最大の奉仕団体という協会の地位が維持され、今日の社会を侵す問題や危険との闘いを続けていけるのである。

クラブの会員1人1人がライオニズムへの献身の意を新たにし、優れた人物をライオンズクラブ会員として招き入れるよう、会員たちを促して頂きたい。

力を合わせてよりよい奉仕ができるのであるから、ライオンズ各位が熱意と支持を示してくれるに違いない、と確信している。



アイバンク事業に御協力を

PR情報委員長 L青野 虎二

前ガバナー秋場寛Lの献眼運動は、333-C地区の総意として支持され、今日「財団法人千葉県アイバンク協会」の設立として発展結実したことは、皆様御承知の通りです。60年度事業計画もできあがり、より多くの同調者を得て角膜提供運動を盛りあげようと懸命の努力をしています。これは地区各LCに受けいれられ、例えば船橋東LC前会長、及川雅賀Lの御尊父が7月12日御逝去された折には直ちに献眼され、船橋東LC第1号となりました。つつしんで哀悼と敬意を表するものであります。会員各位の御努力は、県下各地に素晴らしい人間愛の輪を広げ、心打つニュースとして続々と寄せられてくるものと期待しています。ここに御紹介申しあげる一文は、過日、君津LCと君津LS合同アクトに使われた「盲人福祉の窓」に投稿されたものです。

盲人福祉の窓

角膜提供——私の母の場合

近藤 圓

私の母は昭和43年6月、93歳で、かねての念願どおり10日間病床について、文字どおり眠るがごとき大往生をとげた。

いまにして思うと、危篤状態で身内や親類縁者が大勢詰めかけて、いまかいまかと死ぬのを待っている（と言うと語弊があるが）、そんなあわただしい落ちつかぬ朝の8時ごろに、よくも母の希望であった角膜提供のことを思い出したものと、不思議に思える。

母は新潟尋常師範学校を卒業し、教員生活も10年ほどやった歳に似合わぬインテリ婆さんであった。晩年は3男である私と同居し、読書三昧の生活であったが、社会奉仕のようなことが好きで、ろうあ者や盲人の教員のお手伝いを楽しみにしていた。

そんな母が2、3年前から、「アイバンクというのがあったら、私も死んだらお役に立ちたい。お前たちが承知してくれるなら、登録を頼むよ」と言っていた。

私も賛成だったが、どうやって手続きをするのか分からず、何遍かの催促もつい聞き流しにしていた。

それが、母のいまわの際の靈感が伝わったというのか死の1時間前にふっと思い出し、枕元を離れて行動を起こした。もうどこへ申し込むかと考えている余裕はない県の公衆衛生課長なら知らぬはずはなかりと、電話帳を繰り、出勤前の課長に直々に尋ねてみた。「すぐ新大の眼科へ連絡しなさい」との返事で、そのようにしたら「亡くなられたら、すぐ知らせてください」と、病人の年齢や目の状況、家の場所などを尋ねられた。

やがて1時間後に臨終となったので、新大に電話する

と、間もなく、白衣の先生が2人、小さな手術道具の箱と魔法ビンのようなものを下げて来られた。香典を供え丁寧な悔やみを述べられ、屏風のかげで約30分で仕事を終え、生年月日、住所、姓名を控え、写真を1枚所望され、丁寧な礼を述べて帰られた。

母の顔にはまったく傷もつかず、人相も変わりなく、心なしか母も安心しうれしそうな顔に見えた。

私も、やっと何年来の母の念願をかなえさせることができた、肩の重荷をおろし、気持ちよく野辺の送りができた。会葬者の方々もみな感心し、「死んでまで人のためになられたとは、さすがにおばあ様は偉い人ですね」と、異口同音にほめたたえてくださった。

この手術に来られた医師の話では、「これで2人の盲人の方が開眼します。種々トラブルが発生した例がありますので、相手の名は言わぬことになっています」とのことであった。

しかし、それ以来ちょうど10年間、母の命日になると必ず無名で霊前へお菓子箱が贈られてきたが、恐らく母の献眼で光を得た方からのものと、私は信じて感謝していた。

この母の例でも分かるように、若い人がアイバンクに登録するのも結構だが、効力を発揮するのに3、40年も待たねばならぬので、一般に早く役に立てる老人の方々の登録をとくに望みたい。また、私の母の例のように、90歳を越えた老人でも、未登録者でも、角膜提供の道はあるのだから、光のプレゼントをする人が1日も早く、1人でも多からんことを切に願うものである。



ダラス世界大会 '60.6.19~6.22

↓閉会式場外風景



↑ダラス世界大会



←国際本部にて
国際会長の机に座るキャビネット会長



←選挙アピール中の米国女性と共に



←閉会式場での選挙風景



↑H.A.メイスン前国際会長と握手する前ガバナー秋葉寛L御夫妻



1985～1986年度
第1回キャビネット会議議事録

1985. 7. 21 於 千葉ステーション会館

ガバナー提出議案

1. 地区会計監査委員委嘱の件
 複合地区会則第25条第4項により下記Lに監査委員を委嘱したい。
 L杉山貞夫 (上総一の宮)
 L竹田良美 (習志野)
 〔決議〕提出議案通り了承
2. YE特別委員任命の件
 複合地区会則第18条4項を準用して下記Lを1985年8月31日まで、YE特別委員に任命したい。
 L木村 宏 (船橋東)
 L石井三郎 (富津)
 〔決議〕提出議案通り了承
3. 3R, DDG, 矢田常吉Lの別項の提案を承認して第3リジョンを3ゾーンに分割し、新しく第2ゾーンチェアマンとして下記Lを任命したい。
 L高原映忠 (千葉若潮)
 これによって現第2ゾーンチェアマンL御園生隆は第3ゾーンチェアマン(担当 市原, 千葉エコー, 市原南, 千葉京葉, 千葉京葉ライオネスクラブ)となる。
 〔決議〕原案通り承認
4. キャビネット会計の業務執行に伴う担保提出を免除する件。
 〔決議〕原案通り承認
5. 旅費規定, 慶弔見舞金規定, 昨年同様別紙資料の通り定めたい。
 〔決議〕原案通り承認
6. 333-C地区キャビネット事務局就業規則, 全給与規定, 全退職金規定を別冊資料の通り定めたい。
 〔決議〕原案通り承認
7. 青少年健全育成の重要性に鑑み, 青少年育成資金については前年度に引きつづき地区内全メンバー一人当たり1,500円を醸出し, その円滑な運営を計りたい。
 〔決議〕原案通り承認

8. LCIFの強化運動について
 前年度に引続きLCIF強化のため, メンバー一人当たり\$2以上の献金を願いたい。
 〔決議〕原案通り了承
9. 世界ライオンズ奉仕デーについて
 10月8日の世界ライオンズ奉仕デーによる地区内各クラブはメンバー全員の参加による奉仕を行い, この日の意義を一層昂められたい。
 〔決議〕原案通り了承
10. 本年度アワード規定について別紙資料の通り定めたい。
 〔決議〕原案通り承認
11. 333-C地区第32回年次大会開催について下記の通り実施したい。
 日時 1986年5月11日(日)
 場所 銚子市青少年文化会館
 了承
12. 1984～1985年度決算報告書末尾記載, アイバンク基金会計, 財産目録の正味資産¥2,462,322と貯蔵品は財団法人千葉県アイバンク協会に移管したい。
 〔決議〕原案通り承認

DDG提出議案

提案者 3R DDG L矢田常吉

- 第3リジョンの11クラブ, ライオネスクラブ1クラブを下記の通り編成替えされたい。
- 第1ゾーン 成田, 佐倉, 四街道(現在通り)
 - 第2ゾーン 千葉, 千葉中央, 千葉若潮, 千葉ポート(4クラブ)
 - 第3ゾーン 市原, 千葉エコー, 市原南, 千葉京葉, 千葉京葉ライオネスクラブ(4クラブ, LSクラブ1)



一 般 会 計 予 算 書

(1985. 7 ~ 1986. 6)

収 入 の 部

科 目	予 算 額	前 年 度 予 算	備 考
前 年 度 繰 越 金	5,227,155	6,118,468	前年度予算には敷金、電話加入権を含む。
地 区 会 費	24,321,000	24,090,000	5月末会員数 3,642名 増加率 1.2% 年平均会員数 3,685 @ 6,600×3,685=24,321,000-
雑 収 入	700,000	800,000	ガバナー費、受取利息
合 計	30,248,155	31,008,468	

支 出 の 部

科 目	予 算 額	前 年 度 予 算	備 考
ガ バ ナ ー 費	1,200,000	1,000,000	公式訪問 全国ガバナー会議 その他 金 国際関係分
会 議 費	3,500,000	3,500,000	CAB会議5回 予備会議4回 名誉顧問会議 DDG会議 ZC会議 地区運営会議 財務会議4回 その他会議 (内局会議含む)
地 区 委 員 会 費	250,000	200,000	LSクラブ助成 その他委員会費
贈 呈 費	1,200,000	1,200,000	クラブ3役、元DDGへ記念品 バナー バッジ ゴング(前ガバナーへ) ペーストバッジ 結成記念品(3クラブ) その他
研 修 費	1,600,000	1,700,000	2クラブ増を見込む
広 報 費	3,200,000	3,600,000	地区ニュース1-6号 発送費 会議費、取材費 その他



科 目	予 算 額	前 年 度 予 算	備 考
旅 費 交 通 費	2,410,000	1,750,000	CAB会議5回 国際関係 全国レベルMD会議 YE,レオ関係その他 事務局長交通費 内局員交通費
人 件 費	5,000,000	4,760,000	職員給料 家族手当 時間外手当 賞与 退職積立金 通勤交通費 その他
福 利 厚 生 費	100,000	0	雇用保険 その他
通 信 費	1,000,000	1,000,000	
印 刷 費	3,000,000	3,000,000	
事 務 所 費	1,500,000	1,500,000	
光 熱 費	100,000	100,000	
什 器 備 品 費	100,000	650,000	
リ ー ス 料	700,000	0	ワープロ @ 13,000×12 ファクシミリ 20,000×16 リコピー 18,500×12
事 務 用 品 費	700,000	800,000	
慶 弔 交 際 費	500,000	450,000	
広 告 宣 伝 費	0	50,000	
分 担 金	450,000	450,000	
雑 費	400,000	400,000	
予 備 費	3,338,155	4,898,418	
合 計	30,248,155	31,008,468	



青少年育成資金会計の部

(1985. 7 ~ 1986. 6)

収入の部

科 目	予 算 額	前年度予算額	備 考
前年度繰越金	2,353,398	1,617,540	
育成資金収入	5,527,500	5,475,000	1,500円×3,685名
雑収入	100,000	40,000	
合 計	7,980,898	7,132,540	

支出の部

科 目	予 算 額	前年度予算額	備 考
1. 青少年関係	700,000	1,100,000	
青少年弁論大会費	700,000	600,000	
優秀生海外派遣費	0	500,000	
2. レオクラブ関係	1,200,000	950,000	
レオクラブ助成費	500,000	500,000	
レオ研修会助成	700,000	450,000	
3. Y E 関係	4,190,000	3,530,000	
派遣生助成金	300,000	300,000	
特別派遣生助成金	200,000	100,000	
派遣受入オリエンテーション	1,200,000	900,000	
ホストファミリー研修助成金	800,000	800,000	
Y E O B 会議関係	100,000	50,000	
国際サマーキャンプ関係	500,000	350,000	
情報交換	450,000	450,000	
委員会議	240,000	240,000	
国際接待費	200,000	140,000	
雑費	200,000	200,000	
4. 予備費	1,890,898	1,552,540	
計	7,980,898	7,132,540	



地 区 行 事 予 定 表

(1985年7月)

月	日	曜	時 間	事 項	備 考	
7	2	火	18:30	内局会議	銚子	
	7	日	11:00	YE派遣生壮行会	千葉ステーション会館	
	14	日		第1回レオクラブ連絡会議		
	"	日		YE来日学生出迎へ(アメリカ, カナダ, 西ドイツ)	成田空港	
	15	日	10:00	地区ニュース編集会議		
	16	火	18:30	内局会議	銚子	
	17	水		YE来日学生出迎へ(オランダ)	成田空港	
	18	木		YE派遣生出発(カナダ)	"	
	19	金		" (アメリカ)	"	
	20	土		" (コロラド)	"	
	20 ~ 22	土 ~ 月		YE来日学生サマーキャンプ	富津	
	21	日	10:00	第1回キャビネット会議	千葉ステーション会館	
	23	火	18:30	内局会議	銚子	
	26	金		YE派遣生出発(オーストラリア)	成田空港	
	27	土		" (アメリカ)	"	
	28	日		" (カナダ)	"	
	8	3	土		第1回複合地区ガバナー協議会	東京(予定)
		6	火	18:30	内局会議	銚子
10		土		YE来日学生見送り(西ドイツ)	成田空港	
13		火	18:30	内局会議	銚子	
18 ~ 20		日 ~ 火		LEO夏季研修会	学童農園佐倉草ぶえの丘	
19		月		YE来日学生見送り(オランダ)	成田空港	
20		火	18:30	内局会議	銚子	
23		金		YE派遣生帰国(西ドイツ)	成田空港	
24		土		YE来日学生見送り(アメリカ, カナダ)	"	
27		火	18:30	内局会議	銚子	
29		木		YE派遣生帰国(インディアナ, オンタリオ)	成田空港	
30		金		" (カナダ)	"	
31		土		" (アメリカ)	"	



月	日	曜	時 間	事 由	備 考	
9	1	日	10:30 }	ガバナー公式訪問 第7R第2Z		
			13:00			
	"	"	15:30 }	" " 第1Z		
			18:00			
	3	火	18:30	内局会議		銚子
	5	木	10:00	地区ニュース編集会議		
	7	土		船橋東LC15周年		
	8	日	10:30 }	ガバナー公式訪問 第1R第2Z		(南柏)日本閣
			13:00			
	"	"	15:30 }	" " 第1Z		サンプラザ やまざき
			18:00			
	10	火	18:30	内局会議		銚子
	14	土	17:00 }	ガバナー公式訪問 第1R第3Z		(柏)平安閣
			19:30			
	15	日	10:30 }	" 第2R第1Z		
			13:00			
	"	"	15:30 }	" " 第2Z		八千代市農業会館
		18:00				
17	火	18:30	内局会議			
22	日	10:30 }	ガバナー公式訪問 第3R第1Z			
		13:00				
"	"	15:30 }	" " 第2Z・第3Z			
		18:00				
29	日	10:30 }	" 第5R第1Z			
		13:00				
"	"	15:30 }	" " 第2Z			
		18:00				
10	1	火	18:30	内局会議	銚子	
	5	土		ガバナー公式訪問 第6R第1Z		
	6	日		" " 第2Z		
	8	火	18:30	内局会議	銚子	
	10	木(休)		ガバナー公式訪問 第4R第1Z		
	12	土		第2回レオクラブ連絡会議		
	13	日		上総一宮L.C. 20周年		
	15	火	18:30	内局会議	銚子	



月	日	曜	時 分	事 由	備 考
10	20	日		八日市場L.C. 20周年	
	〃	〃		成田L.C. 20周年	
	22	火	18:30	内局会議	銚子
	27	日	11:00	松戸ユーカリL.C. C.N.	(南柏)日本閣
11	4	月(休)		ガバナー公式訪問 第4R第2Z	
	5	火	16:30	地区ニュース編集会議	
	〃	〃	18:30	内局会議	銚子
	10	日		神崎L.C. 15周年	
	12	火	18:30	内局会議	銚子
	15	金		第24回東洋・東南アジアフォーラム	シンガポール
	17	日			
	17	日		千潟L.C. 10周年	
	19	火	18:30	内局会議	銚子
	23	土	14:00	第2回キャビネット会議	千葉京成ホテル
	24	日	14:00	鴨川L.C. 20周年	鴨川グランドホテル
26	火	18:30	内局会議	銚子	
12	1	日		千葉若潮L.e. 10周年	
	3	火	18:30	内局会議	銚子
	10	〃	〃		〃
	17	〃	〃		〃
	24	〃	〃		〃



ガバナー公式訪問日程表

凡例 ●は ライオネスクラブ

○は レオクラブを示す

月	日	曜	時 間	R	Z	クラブ数	ク ラ ブ 名
9	1	日	10:30~13:00	7	2	4	東金, 大網白里, 九十九里, 成東
	"	"	15:30~18:00	7	1	5	茂原, 上総一宮, 茂原長生, 白子, 長南
	8	日	10:30~13:00	1	1	6	市川, 市川東○, 下総中山, 浦安, 行徳, 市川北
	"	"	15:30~18:00	1	2	6	松戸, 流山, 松戸中央, 松戸東, 野田, 松戸ユーカー
	14	土	17:00~19:30	1	3	6	柏, 我孫子, 柏中央, 柏グリーン, 印西, 柏オーク
	15	日	10:30~13:00	2	1	5	船橋, 船橋中央● 鎌谷, 沼南, 船橋ポート
	"	"	15:30~18:00	2	2	6	習志野, 八千代, 船橋東, 船橋京葉○, 船橋北, 習志野中央
	22	日	10:30~13:00	3	1	3	成田, 佐倉, 四街道
	"	"	15:30~18:00	3	2,3	9	千葉, 千葉中央, 千葉若潮, 千葉ポート, 市原, 千葉エコー, 市原南, 千葉京葉●
	29	日	10:30~13:00	5	1	4	木更津, 木更津中央, 袖ヶ浦●, 木更津金鈴●
"	"	15:30~18:00	5	2	4	富津○, 上総, 君津●○, 君津中央●	
10	5	土	15:30~18:00	6	1	5	館山●, 鋸南, 館山中央, 館山北, 館山南
	6	日	10:30~13:00	6	2	4	鴨川, 房州白浜, 房州朝夷, 房総勝浦
	10	木(休)	時間未定	4	1	5	銚子○, 佐原, 東庄, 神崎, 大栄
11	4	月(休)	"	4	2	7	八日市場, 旭, 総武中央, 飯岡, 多古, 千漣, 山田町



反省 (地区ニュース第1号の編集を終って)

いやはや大変な役を引き受けたものである。過去にも編集の仕事を経験したけれども、こうも個性的な原稿を取扱うのは初めてである。今更ながら先輩編集委員の御苦労が偲ばれる次第。執筆者にも言いぶんはあろうが「募集要綱」に従って欲しいものである。加筆、削除、訂正の失礼はお許し願いたい。

やはり月並の第1号になってしまった?仕方がないのか、努力が足りないのか、才能がないのか、まあ第1歩だから急ることもなかり、とはいえ2号以降に自信がある訳ではないが、惰性だけの仕事は避けたい。形としてどんな姿で残しうるか疑問だが、少くともこの1年、編集と共に生きた標を残したい。

お読みくださっての御意見、御批判を頂ければファイトも湧きます。PR委員、会長、幹事さん、題材自由、LCに関することは何でも結構、特にネス、レオクラブの会長、幹事さん「ネタ」を!

原点に戻り云々、よく聞く言葉であるが仲々できないことの一つでもある。この条件を満たしているのは新入会員であろう。遠慮して発言も執筆もしてくれないが、多くの新入会員から新鮮な御意見を戴き、特集などできたら「真夏の夜の夢」をみた。

必ずしも良い評価をうけていない環境の中で……と訴える会長さん……胸をえぐる言葉である。退会者が多い何故であろうか?原因が解らない場合もあろうが、解っていても軌道修整せしむる誠意の不足にも、その因があるのではなからうか——。

個性的な原稿は勿論大いに結構であるが、第1号編集を終るに当り、繰り返し申しあげる。「御依頼申しあげた条件に沿ったものをお願いします。」

地区ニュース編集委員 L林 寛 躬

” L須藤 節也

PR情報委員長: L青野虎二

PR情報委員: (L) 今井喜美男, 高橋重成, 富山幸一

椎名英夫, 廣部辰雄, 庄司兼次郎

辻 利兵衛

昭和60年8月31日印刷

昭和60年8月31日発行

発行所 千葉市問屋町1番55号

シーオービル6F

ライオンズ国際協会 333-C地区

キャビネット事務局

印刷所 銚子市新生町1-49-1

(株)三友舎印刷所

TEL 0479-22-1810